

令和7年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

1 児童の状況及び実態を踏まえた課題

国語科	<ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語句のまとまりや関係、構成や変化について理解すること。 説明的文章の構造や内容を読み取ること。
社会科	<ul style="list-style-type: none"> 資料を正しく読み取ること。 日本の国土の特色や地形、気候、地域の違いなどについて理解すること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 問題文の題意を読み取り、式や図を用いて考察すること。 図形の特徴や分数の概念、通分など当該学年までの知識・技能を身に付けること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての性質や規則性などの基本的な知識・技能を身に付けること。 観察・実験・結果を正しく解釈し、自分の考えと照らし合わせながら多角的に検討し、一般的な法則性が見えるかを考えること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> 語句の量を増やし、語句のまとまりや関係、構成や変化についての知識・技能を身に付ける。 説明的文章の構造や内容を読み取る力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で新出語句の意味や表現を辞書で調べる時間を設け、活用できるようにする。 毎日の漢字の家庭学習は、辞書で調べる内容とすることで語句の量を増やす。 一人一台端末を活用し、言葉についてのドリルに繰り返し取り組み、知識の定着を図る。 文章構成表を作成し、文章の構造を可視化し、文章の骨組みを意識できるようにする。 筆者の考えとそれを支える事例を色分けなどで区別し、構造的に把握できるようにする。

<p>社 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本の国土の特色や地形、気候、地域の違いなどについて理解すること。 資料やグラフを正しく読み取ること。 	<ul style="list-style-type: none"> プリントや1人1台端末を活用し、ドリルやクイズに取り組んだりすることで、主体的に知識を確実に習得させる。 ペア・グループ活動で、資料を見て気付いたことや比較したことなど友達の視点を取り入れることで考察力を育てる。 地図帳や資料集を活用してグラフ・年表・写真・地図などの基礎的資料の読み取り方を身に付けられるようにする。
<p>算 数</p>	<ul style="list-style-type: none"> 問題文を読み取り、自分の考えをもち式や図で表現すること。 図形の特徴や分数の概念や通分など当該学年までの知識・技能を身に付けること 	<ul style="list-style-type: none"> 立式の理由を数直線や図、表、文章などで表現する自力解決の時間を確保し、ペアやグループ、全体で説明する活動をすることで多様な考え方に触れることができるようにする。 学習の終末に、一人一台端末を活用したドリルプラネット、eライブラリ、紙媒体の計算ドリルを合わせて活用し、個別課題に応じた習熟を図る。
<p>理 科</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての性質や規則性などの基本的な知識・技能を身に付ける。 観察・実験・結果から考察したことを自分の言葉でまとめる力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 動画で学習を振り返ったり、プリントや一人一台端末のドリルに取り組んだりすることで、知識を確実に習得できるようにする。 個人で考察する時間を毎時間確保し、自分の言葉で表現できるようにする。 まとめたことをクラス全体で共有することで、よりよいまとめ方を知り、次時に生かせるようにする。